

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年6月21日 (2018.6.21)

【公表番号】特表2017-537941 (P2017-537941A)

【公表日】平成29年12月21日 (2017.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-049

【出願番号】特願2017-531577 (P2017-531577)

【国際特許分類】

C 0 7 H 15/04 (2006.01)

A 6 1 K 39/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 11/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 H 15/04 C S P E

A 6 1 K 39/09

A 6 1 K 39/00 H

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 27/16

A 6 1 P 11/02

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 27/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月11日 (2018.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一般式 ( I )

$$V^* - [U_{x+3} - U_{x+2} - U_{x+1} - U_x]n - V - O - L - NH_2 \quad (I)$$

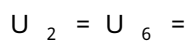
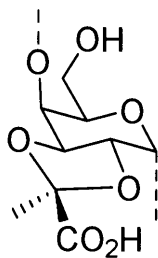
式中、

x は、1、2、3、および 4 から選択される整数であり、

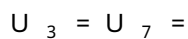
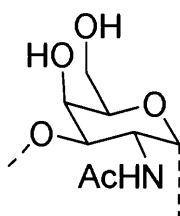
n は、1、2、および 3 から選択される整数であり、

$U_1 = U_5 =$

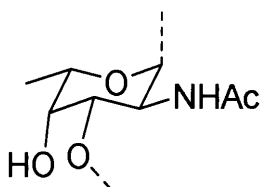
## 【化 1】



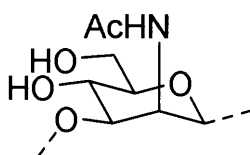
## 【化 2】



## 【化 3】



## 【化 4】



- V - は、結合、 $-U_{x+3}-$ 、 $-U_{x+3}-U_{x+2}-$ 、または  $-U_{x+3}-U_{x+2}-U_{x+1}-$  を表し、  
 $V^*$  は、 $H-$ 、 $H-U_x-$ 、 $H-U_{x+1}-U_x-$ 、または  $H-U_{x+2}-U_{x+1}-U_x-$  を表し、

L は、リンカーを表す、

サッカライド、一般式 (I) のジアステレオマー異性体、または一般式 (I) の薬学的に許容できる塩。

## 【請求項 2】

一般式 (II)



式中、 $x$ 、 $n$ 、 $L$ 、 $U_x$ 、 $U_{x+1}$ 、 $U_{x+2}$ 、 $U_{x+3}$ 、および  $V^*$  は、請求項 1 に定義される意味を有する、

請求項 1 に記載のサッカライド。

【請求項 3】

一般式 ( I I I )



式中、 $x$ 、 $n$ 、 $L$ 、 $U_x$ 、 $U_{x+1}$ 、 $U_{x+2}$ 、 $U_{x+3}$ 、および  $V^*$  は、請求項 1 に定義される意味を有する、

請求項 1 に記載のサッカライド。

【請求項 4】

一般式 ( I V )



式中、 $x$ 、 $n$ 、 $L$ 、 $U_x$ 、 $U_{x+1}$ 、 $U_{x+2}$ 、 $U_{x+3}$ 、および  $V^*$  は、請求項 1 に定義される意味を有する、

請求項 1 に記載のサッカライド。

【請求項 5】

一般式 ( V )



式中、 $x$ 、 $n$ 、 $L$ 、 $U_x$ 、 $U_{x+1}$ 、 $U_{x+2}$ 、 $U_{x+3}$ 、および  $V^*$  は、請求項 1 に定義される意味を有する、

請求項 1 に記載のサッカライド。

【請求項 6】

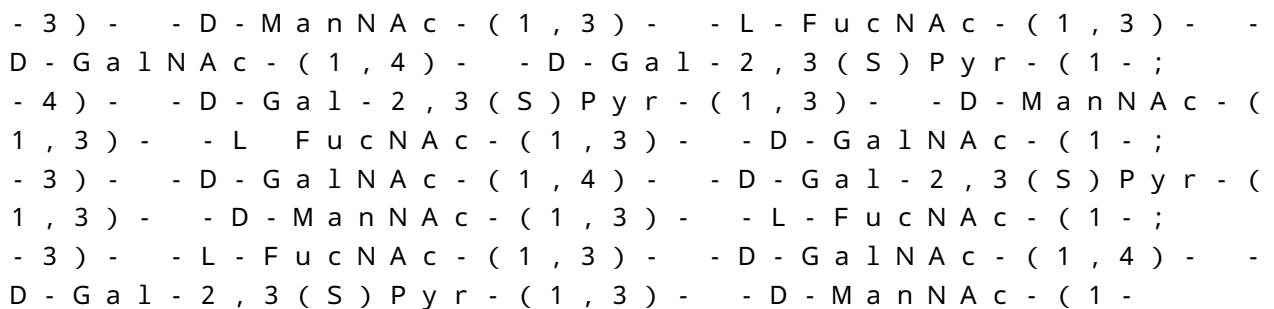
$x$  は、1 を表し、および  $V^*$  は、 $H$  を表す、請求項 1 ~ 請求項 5 のいずれか一項に記載のサッカライド。

【請求項 7】

ヒトおよび / または動物宿主において保護免疫応答を上昇させるのに使用するための請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか一項に記載のサッカライド。

【請求項 8】

細菌の莢膜ポリサッカライドにおいて、次のサッカライド断片：



の一つを含む、前記細菌と関連する病気の予防および / または治療において使用するための請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか一項に記載のサッカライド。

【請求項 9】

前記細菌は、ストレプトコッカス ニューモニアエ (*Streptococcus pneumoniae*) 血清型 4 である、請求項 8 に記載の使用のためのサッカライド。

【請求項 10】

前記細菌と関連する病気は、肺炎、髄膜炎、中耳炎、菌血症、並びに慢性気管支炎、副鼻腔炎、関節炎、および結膜炎の急性悪化を含む、請求項 8 又は 9 に記載の使用のためのサッカライド。

【請求項 11】

$- O - L - NH_2$  基の窒素原子を介して免疫原性担体に共有結合される請求項 1 ~ 請求項 10 のいずれか一項に記載のサッカライドを含む複合体。

## 【請求項 1 2】

少なくとも一つの薬学的に許容できるアジュバントおよび/または賦形剤と共に請求項 1 1 に記載の複合体、および/または請求項 1 ~ 請求項 1 0 のいずれか一項に記載のサッカライドを含む医薬組成物。

## 【請求項 1 3】

ヒトおよび/または動物宿主において保護免疫応答を上昇させるのに使用するための請求項 1 2 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 1 4】

細菌の莢膜ポリサッカライドにおいて、次のサッカライド断片：

- 3 ) - - D - M a n N A c - ( 1 , 3 ) - - L - F u c N A c - ( 1 , 3 ) - -  
 D - G a l N A c - ( 1 , 4 ) - - D - G a l - 2 , 3 ( S ) P y r - ( 1 - ;  
 - 4 ) - - D - G a l - 2 , 3 ( S ) P y r - ( 1 , 3 ) - - D - M a n N A c - ( 1 , 3 ) - - L - F u c N A c - ( 1 , 3 ) - - D - G a l N A c - ( 1 - ;  
 - 3 ) - - D - G a l N A c - ( 1 , 4 ) - - D - G a l - 2 , 3 ( S ) P y r - ( 1 , 3 ) - - D - M a n N A c - ( 1 , 3 ) - - L - F u c N A c - ( 1 - ;  
 - 3 ) - - L - F u c N A c - ( 1 , 3 ) - - D - G a l N A c - ( 1 , 4 ) - - D - G a l - 2 , 3 ( S ) P y r - ( 1 , 3 ) - - D - M a n N A c - ( 1 -

の一つを含む、前記細菌に対する抗体の検出のための免疫学的アッセイのマーカーとして使用するための請求項 1 ~ 請求項 6 のいずれか一項に記載のサッカライド。